



大津町からの移民の
多い姉妹都市(ブラジル)
熊本地震のお見舞いに
来てくれました。

姉妹都市 交流

町の国際化を図り、国際感覚を身につけた人材を送り出すために、町の姉妹都市である
米国・ネブラスカ州ヘイスティングズ市とホームステイを中心とした交流活動を行って
います。他にも米国・ネブラスカ州アラパホ市、ブラジル・サンパウロ州サレゾポリス市、
ピエダーデ市とも姉妹都市を締結しています。

10 International exchange

2016年に、台湾の光榮國民小學と美咲野小学校、福山國民小學と大津小学校が姉妹
校締結をしました。2017年からはホームステイを中心とした相互交流が始まり、今後
交流がますます増える予定です。

国際交流



姉妹校交流





世界かんがい遺産



町を東西に流れる用水路『上井手・下井手』は肥後熊本藩主の加藤清正が整備を進めた農業用水路で、一級河川である白川の水を大津町東部の取水口から取り込み、大津町内や下流の菊陽町、合志市を通って熊本市の坪井川に合流する全長24kmの用水路です。この井手の完成により大津町は大穀倉地帯となり、農業だけではなく生活用水としても町の発展を支えてきました。2018年には世界かんがい遺産に登録されています。

Culture 11

文化

町指定無形民俗文化財の「梅の造花」。枝材には梅の古木、花びらなどには通草紙と呼ばれる紙のような素材が使用され、参勤交代の時には土産品として重宝されていました。その見事な作りから本物と見間違えるほどです。現在は、肥後大津民芸造花保存会が伝統の技を守っています。

梅の造花

